

審議した主な議案

令和5年度一般会計補正予算(第8回)

予算の概要は1面に掲載しています。

賛成討論 (要旨)

渡辺ふき子(公明党)

我が会派が推進した、高齢者の帯状疱疹ワクチン接種助成に要する経費では、想定以上の接種者に年度末まで対応できる予算であり評価する。また、都の10割補助を活用した、小中学校の遊具の修繕についても、安全対策として重要である。学校部活動の地域連携に要する経費では、国の方針の中で、教員の働き方改革や、長年の部活動の在り方を改善する提案となるよう期待する。一方、生活保護費に係る国庫及び都負担金1億5千663万6千円の返還金が発生。庁内での、より積極的な再発防止策を要望し、賛成討論とする。

令和5年度一般会計補正予算(第9回)

予算の概要は1面に掲載しています。

反対討論 (要旨)

渡辺大三(子どもの権利)

本補正予算は現設計を前提としている。現設計は、①資材高騰で事業費が大きく膨らんでいる中、抜本的なコストダウンが全く講じられていない、②市民要望が非常に多い十分な広場空間の確保ができない、③庁舎にのみ免震を採用し、福祉会館には採用しない、④年40日程度しか議会利用がない議場を市民利用に供する措置が見送られている、⑤激しい雨の際、敷地が浸水するなど多くの欠陥がある。今求められているのは、欠陥を解消することができる「見直し案」への転換である。以上の理由により反対する。

る、⑤激しい雨の際、敷地が浸水するなど多くの欠陥がある。今求められているのは、欠陥を解消することができる「見直し案」への転換である。以上の理由により反対する。

賛成討論 (要旨)

沖浦あつし(みらい)

議会の求めに応じて費用と時間をかけ検証し、見直し可能な範囲を絞った上で、実施設計再開に当たり行われた市民説明会での市民の意見・要望はまさに多様であった。全てを叶えることはできないが、総合的観点から反映すべきものか判断し、その結論を出すことは行政の役割である。一方で、いつまで経っても決められないのであれば、それこそ市民の負託に応える議会と言えず、今任期中で決めることが我々の責任である。今後は市民利用、各機能の活用方法についての議論に傾注できることを願い、本補正予算に賛成する。

反対討論 (要旨)

水上洋志(日本共産党)

庁舎等建設の実施設計について、コストダウンが見込めない現設計のまま進める内容で問題である。市民説明会で約6割の参加者が現設計への異論を述べた。異なる意見を尊重し、市民意向調査などを行うべき。また、説明会で広場拡大を検討するとしながら、広げない予算内容で、市民を裏切るものである。新福祉会館との同時竣工となり、清掃関連施設の除却後の建設と、前提条件が変更された。建設費で23億円、ライフサイクルコスト70年間で17億円の削減ができ

る見直し案を検証し、設計を見直すことが必要で、反対する。

賛成討論 (要旨)

水谷たかこ(こがおも)

第3回定例会での議決に基づき再開した実施設計によって再開方針が決まり、それに必要な予算を増額するのが本議案だ。計6回の市民説明会で出た意見のうち、構造計算に影響せず可能なものは反映している。要望が多かった広場の拡大についても複数の案を追加検討し、複合施設としての機能上必要な駐車台数や安全対策等を総合的に判断した結果と評価する。物価高騰等の影響は懸念されるが、市民参加と議会の議決という民主的なプロセスを経て進めてきた設計であり、決定した方針に沿って前に進むべきだ。

保育士配置の最低基準の引上げと保育予算の大幅な増額を求める意見書

反対討論 (要旨)

河野麻美(自民党・信頼)

保育士数が全国的に不足している今、急激な配置基準の変更を行うと全ての施設において基準に見合うだけの保育士の確保が必要となり、困難な場合は施設規模を縮小する等現場に混乱が生じる可能性がある。まず各施設において人材を十分に確保できるような保育士の処遇改善に取り組みと共に潜在保育士の復職も支援する必要がある。また、保育予算について令和6年度概算要求において、前年度比3千億円程度増額し保育関連施策の充実に向け、政府与党として取り組んで行くことから本意見書を国に求める必要性は乏しい。

神宮外苑再開発を止め、自然と歴史・文化を守ることを求める意見書

反対討論 (要旨)

斎藤康夫(参政党)

「神宮外苑まちづくり」は緑地とオープンスペースを増やし、歴史と文化の復元、継承を図るものである。743本の街路樹を伐採するが、植樹により93本増やし、緑地は25%から30%に増大される。オープンスペースは21%から44%に拡大される。また、戦後GHQにより接収、返還された軟式野球グラウンドは戦前には聖徳記念絵画館の前庭であった。高名な設計者により大正時代に建設された、遠近法によりいちよう並木の先に絵画館が美しく見えるよう、幅80mの芝生庭園を復元するものである。よって、この意見書には反対する。

パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に係る情報開示を求める意見書

反対討論 (要旨)

たゆ久貴(日本共産党)

パンデミック条約と国際保健規則はまだ策定途上だが、国家主権の尊重、内政不干涉、国際連携促進の原則のもと、将来のパンデミックに際して、低所得国が当該感染症の治療薬、ワクチン等の十分な供給を受けられるよう、技術、ノウハウの移転、生産能力の強化、病原体の情報へのアクセスと利益配分に係るルールを定める方向で交渉が進められているものと考えられる。よって、情報の周知は大切だが、本文中にあるような「基本的人権や国民生活に重大な影響を及ぼすことが懸念される」とは考えられないため反対する。

ガザ攻撃の中止と即時停戦に向けた行動をとることを求める意見書

賛成討論 (要旨)

高木章成(子どもの権利)

現在、パレスチナ・ガザにおいては、激しい戦闘により、多くの人命が失われている。10月7日のハマスによる無差別攻撃による民間人への無差別な殺傷も国際法違反であり許されるものではない。1993年のオスロ合意に基づき、パレスチナ自治政府により厳格な対応を求め、日本は憲法前文と第9条により平和主義を掲げている。この理念は全世界に広げていかななくてはならない。政府にも積極的な働きかけを求め、本意見書に賛成する。

国に対し「保育士配置基準の最低基準の引き上げと保育予算の大幅な増額を求める意見書」の提出を求める陳情書

賛成討論 (要旨)

森戸よう子(日本共産党)

国が「75年ぶりの配置基準改善」を明らかにしているが、その中身は「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準」に定められている「最低基準」としての「保育士配置基準の改善」ではない。国民に期待を持たせながら、期待はずれと言わざるを得ない。家庭や子どもを取り巻く環境が変化しているにも関わらず、75年間も配置基準の見直しが行われず、国際的な基準から見ても遅れている状況は看過できない。配置予算と合わせて保育予算の増額を求める声が保育所から上がっており、国へ求めていくべきである。

議案の審議結果	○：賛成 ×：反対 △：退席 議：議長(原則、採決には加わらず)														議決結果										
	自		み		子		共		公		お		参												
	河野	吹春	五十嵐	遠藤	岸田	沖浦	鈴木	村山	古畑	渡辺	片山	たゆ	水上	森戸		渡辺	小林	宮下	水谷	斎藤	安田	坂井	清水	付託先	
令和5年度小金井市一般会計補正予算(第9回)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
小金井市都市計画税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
↳ 小金井市都市計画税条例の一部を改正する条例に対する修正案(議員提案)	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議	否決
全会一致となったもの																									
東京都市公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び東京都市公平委員会共同設置規約の変更について																						議	原案可決		
小金井市国民健康保険条例の一部を改正する条例、小金井市立学校部活動の地域連携に関する検討委員会設置条例、小金井市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例、小金井市子ども家庭センター条例																						厚	原案可決		
小金井市立清里山荘の指定管理者の指定について																						厚	可決		
小金井市下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例																						建	原案可決		
令和5年度小金井市一般会計補正予算(第8回)、令和5年度小金井市国民健康保険特別会計補正予算(第2回)																						予	原案可決		
令和5年度小金井市一般会計補正予算(第10回)、令和5年度小金井市下水道事業会計補正予算(第1回)																						即	原案可決		

【党派略称】 自：自由民主党・信頼の小金井 参：参政党小金井
 み：みらいのこがねい 子：子どもの権利を守る会 共：日本共産党小金井市議団 公：小金井市議会公明党 小：小金井をおもしろくする会
 参：参政党小金井 ネットワーク 緑：緑・つながる小金井 街：街の仲間たち

各案件に対する討論の原稿は、議員が作成しています。